

松戸市の子どもを取り巻く現状について

1 調査の目的

松戸市、千葉県及び国が保有するデータの収集および解析を行い、松戸市の子どもを取り巻く現状を紐解き、子育て支援の向上につなげる。

2 収集データ

下記について原則 5 ヶ年分(平成 23 年度～平成 27 年度)を収集

- ① 人口推移(高齢化・年齢別の人口推移)
- ② 18歳未満の生活保護受給率
- ③ 児童扶養手当の受給者数
- ④ 児童扶養手当受給者の所得別内訳
- ⑤ 就学援助率
- ⑥ 全国学力・学習状況調査の結果
- ⑦ 長欠児童・生徒数
- ⑧ 中学卒業後の進路
- ⑨ 高校中退率
- ⑩ 高校卒業後の進路
- ⑪ 歯科検診の結果
- ⑫ 朝食摂取状況
- ⑬ 虐待の通報件数

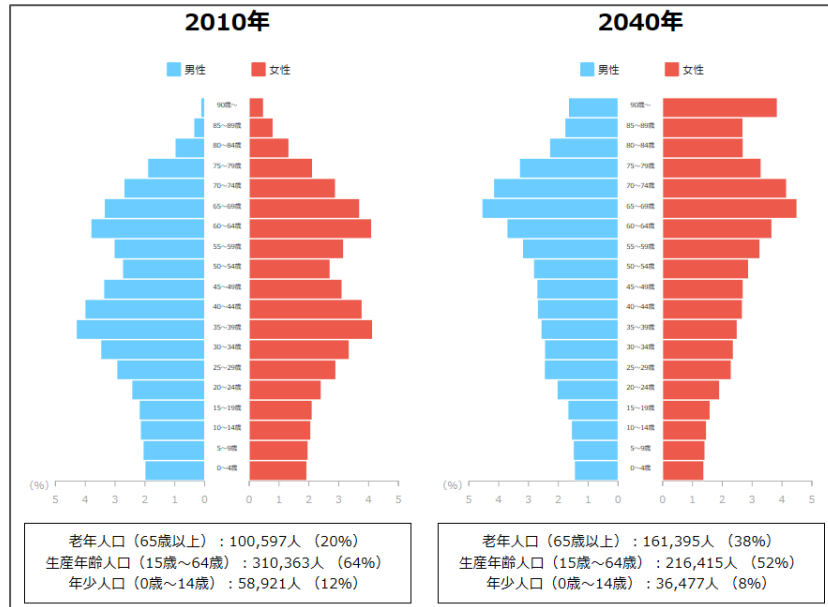
3 結果概要

児童扶養手当の受給者は、所得が300万円未満であり、200万円未満がおよそ9割でした。また生活保護世帯の子どもの進学は、高校や大学の進学率が低く、高校中退率も高い傾向です。虐待の通報件数も年々増加傾向で、母子世帯や生活保護世帯で虐待件数が高い傾向です。これらの結果は全国的な傾向と類似しています。

4 結果詳細

① 人口推計(高齢化・年齢別人口の推計)

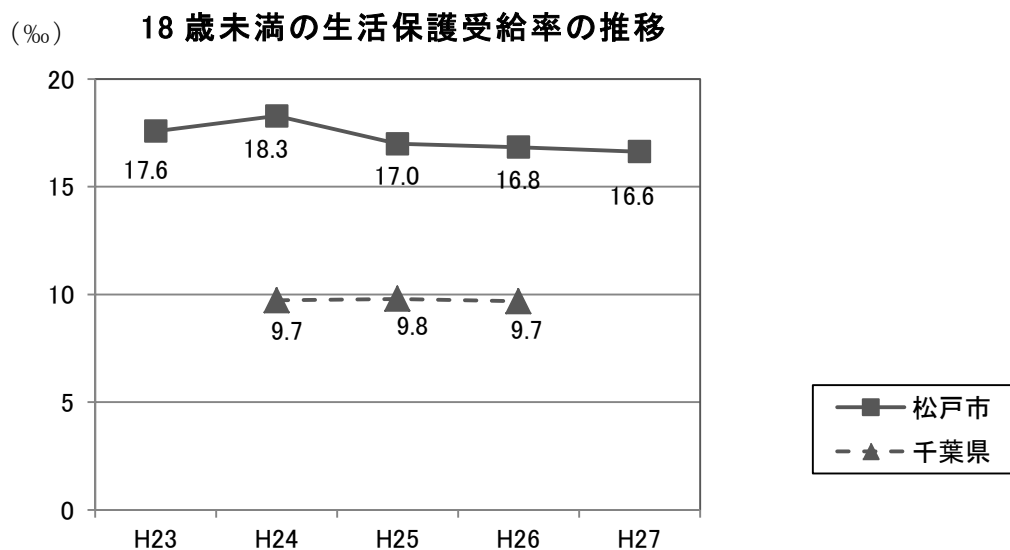
- 高齢化率は、2040年には38%になると推計されており、現役世代1.34人で高齢者1人を支える社会の到来が予測されます。
- 2010年の人口と比較して、2040年は人口が1割以上減少する見込みです。



(総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」)

② 18歳未満の生活保護受給率

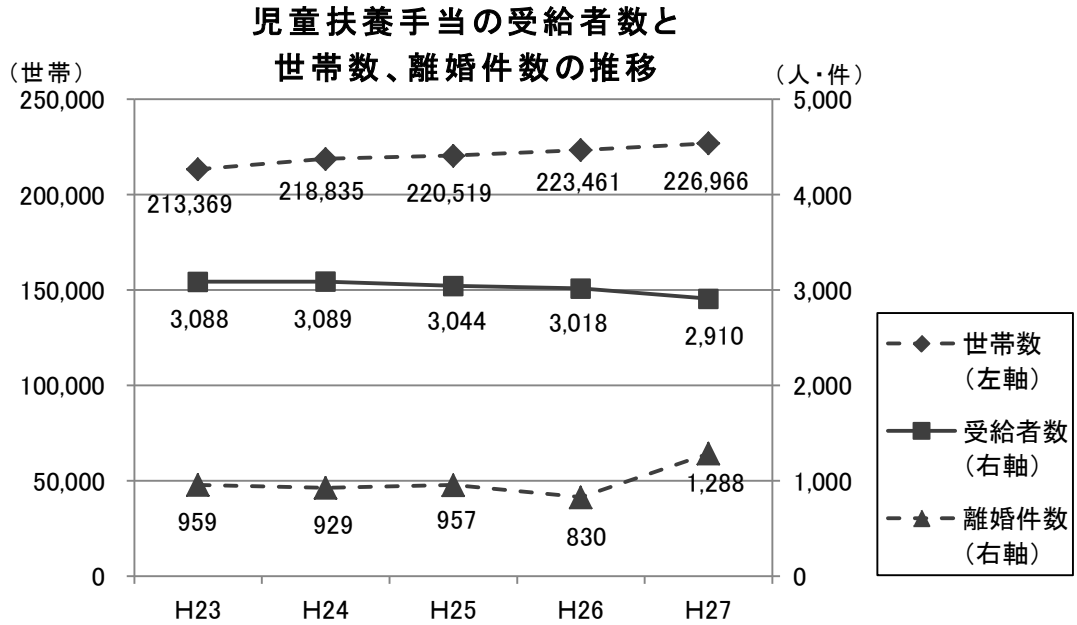
- 松戸市の18歳未満の生活保護受給率は減少傾向ではあるものの、千葉県と比較すると高い割合です。



(総務課、生活支援一課資料、千葉県子どもの貧困対策推進計画から抜粋)

③ 児童扶養手当の受給者数

- 世帯数は増加傾向であるのに対して、児童扶養手当の受給者数は減少傾向です。
- 離婚件数と受給者数の増減は一致していません。

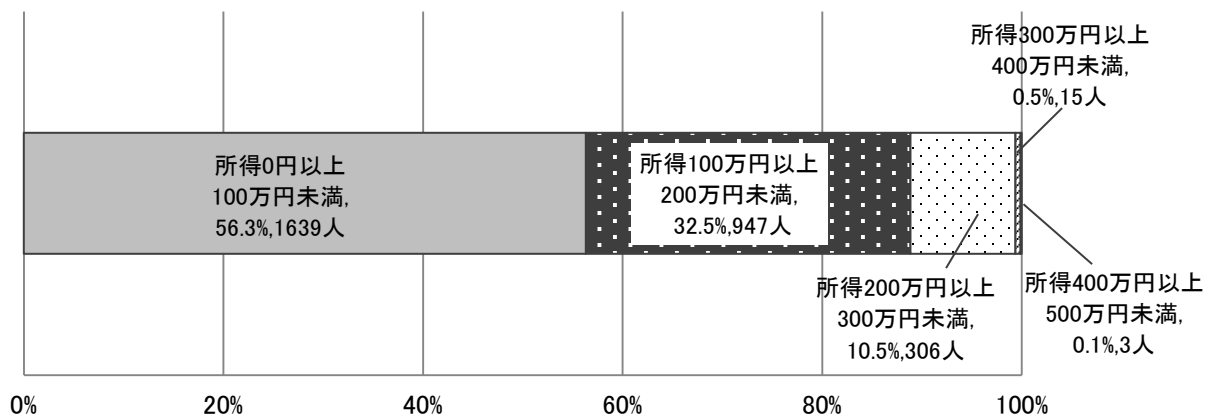


(総務課、生活支援一課資料、千葉県子どもの貧困対策推進計画から抜粋)

④ 児童扶養手当受給者の所得別内訳

- 児童扶養手当の受給者の所得は、ほぼすべての受給者が300万円未満であり、そのうち200万円未満の人がおよそ9割です。

平成27年度児童扶養手当受給者の総所得別内訳 (n=2,910)

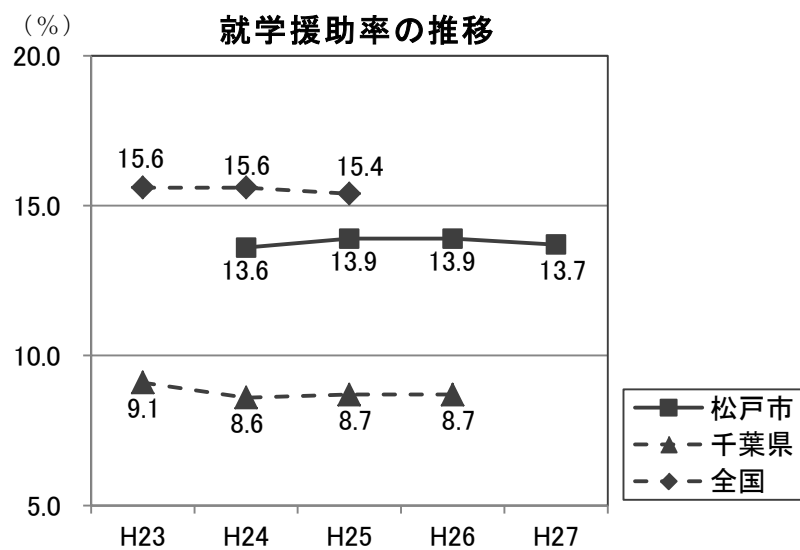


*総所得：児童扶養手当における総所得とは、給与所得、公的年金等の雑所得、一時所得等を合計した金額になります。

(子育て支援課児童給付担当室資料)

⑤ 就学援助率

- 就学援助の基準は各自治体で異なるため単純な比較は難しいが、松戸市の就学援助率は、千葉県の平均を大きく上回るものの、全国平均よりは低い傾向です。



- * 就学援助：経済的理由により就学困難な児童・生徒の保護者に対し、学用品等の必要な費用を援助する制度
- * 国平均及び千葉県平均は、文部科学省のデータから確認

(学務課資料)

⑥ 全国学力・学習状況調査の結果

- 平成27年度の全国学力・学習状況調査の結果は、小学校の国語A、数学A、理科は、平均正答率・4層の分布ともに全国と概ね同程度です。国語B、数学BはD層の割合がやや上回り、A層がやや下回っています。
- 中学校の国語A・国語B・数学Aともに平均正答率は全国と概ね同程度です。数学BについてはD層の割合がやや下回り、A層がやや上回っています。
- 過去3年間の標準化得点は、全国と同程度です。

全国学力・学習状況調査
(平成27年度・小学校)

		□A層	■B層	□C層	■D層
国語A	松戸市	32.7	27.3	20.0	20.1
	国	31.6	27.6	20.7	20.1
国語B	松戸市	26.1	31.4	21.6	20.9
	国	30.7	31.5	20.1	17.8
算数A	松戸市	28.5	24.8	24.2	22.5
	国	28.5	25.5	24.3	21.7
算数B	松戸市	28.0	22.3	32.9	16.8
	国	30.9	21.7	32.4	14.9
理科	松戸市	23.5	28.3	23.6	24.6
	国	25.2	29.3	23.2	22.2

全国学力・学習状況調査
(平成27年度・中学校)

		□A層	■B層	□C層	■D層
国語A	松戸市	26.5	31.1	20.5	21.9
	国	25.1	31.2	20.4	23.3
国語B	松戸市	46.2	20.1	13.4	20.2
	国	45.2	20.6	13.5	20.8
算数A	松戸市	26.5	28.8	21.0	23.7
	国	26.1	28.0	21.1	24.8
算数B	松戸市	31.5	23.5	27.9	17.1
	国	29.8	23.3	27.8	19.2
理科	松戸市	24.6	27.9	21.8	25.6
	国	26.8	27.9	21.3	24.0

*A層～D層：全国における正答数のデータを最小値から最大値まで順に並べて4分割し、最も学力が高い層をA層とし、順にB層、C層、D層としている。

標準化得点(過去3年分・小学校)

標準化得点	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
H25年度	100	100	100	100	
H26年度	101	100	100	100	
H27年度	100	99	99	99	99

標準化得点(過去3年分・中学校)

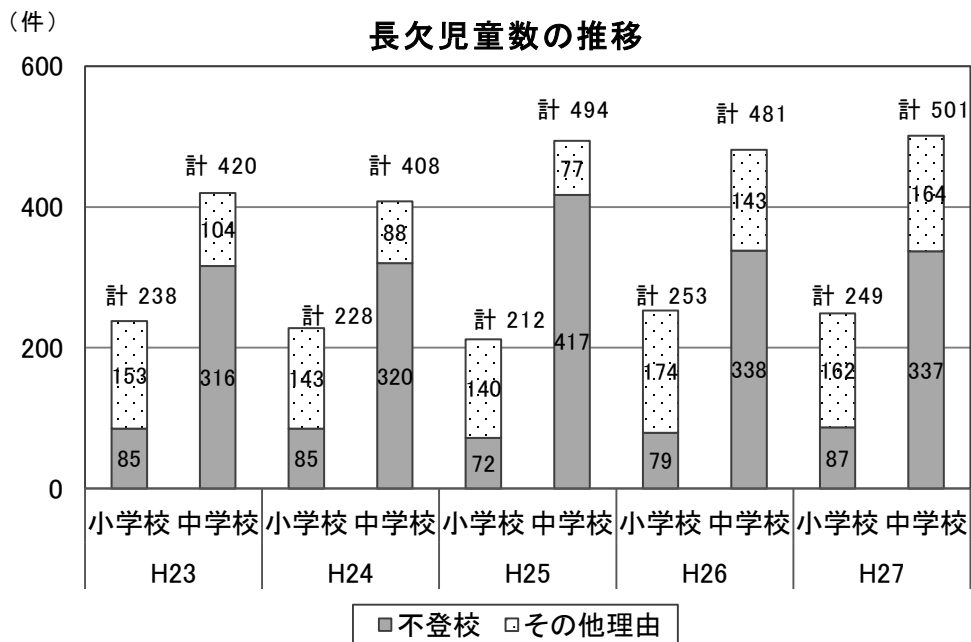
標準化得点	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
H25年度	100	100	100	100	
H26年度	101	100	101	101	
H27年度	100	100	100	100	99

*標準化得点：文部科学省から配付されたツールを使用し、平均正答数を統計処理して、毎年の全国平均を100として年度間の比較ができるようにした値。

(指導課資料)

⑦ 長欠児童・生徒数

- 長欠児童・生徒数は、小・中学校ともやや増加傾向です。長欠児童・生徒のうち、不登校児童・生徒が占める割合は、中学校で高く、約70%になります。

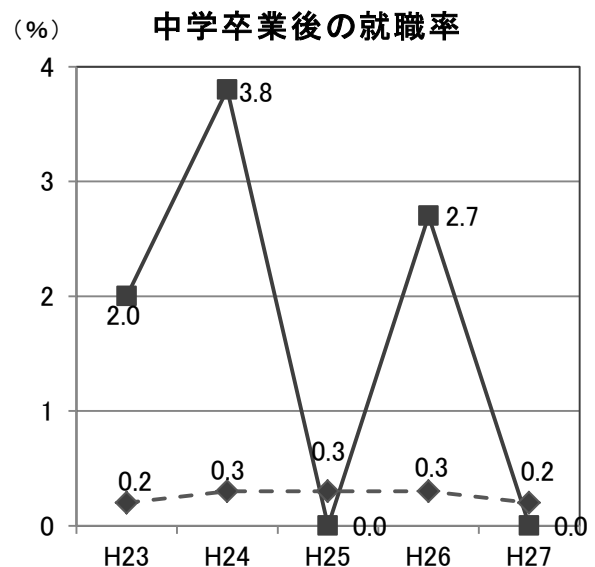
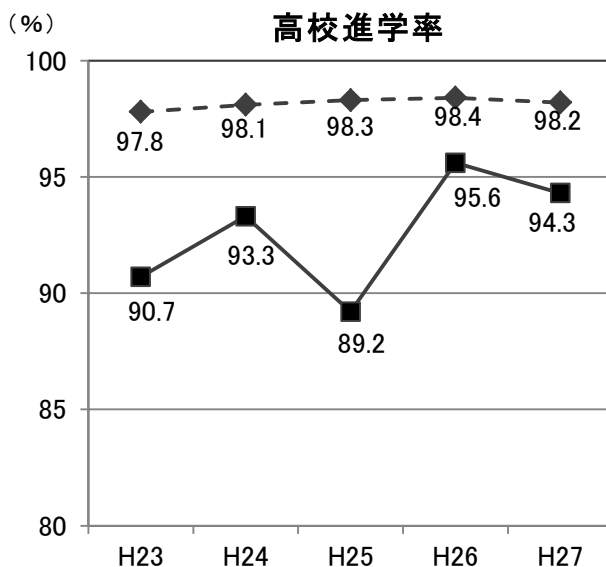


*不登校の定義:30日以上欠席した長期欠席児童・生徒のうち、何らかの心理的・情緒的・身体的あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しない、あるいはしたくてもできない状況にあることをいう(ただし、病気や経済的な理由によるものを除く)。

(教育研究所資料)

⑧ 中学卒業後の進路

- 高校進学率は、松戸市全体では97%以上で横ばいですが、生活保護世帯では96%を超えることはなく、一貫して低い状況です。
- 中学卒業後の就職率は、松戸市全体では0.5%未満で推移していますが、生活保護世帯では波があるものの、高い傾向にあります。

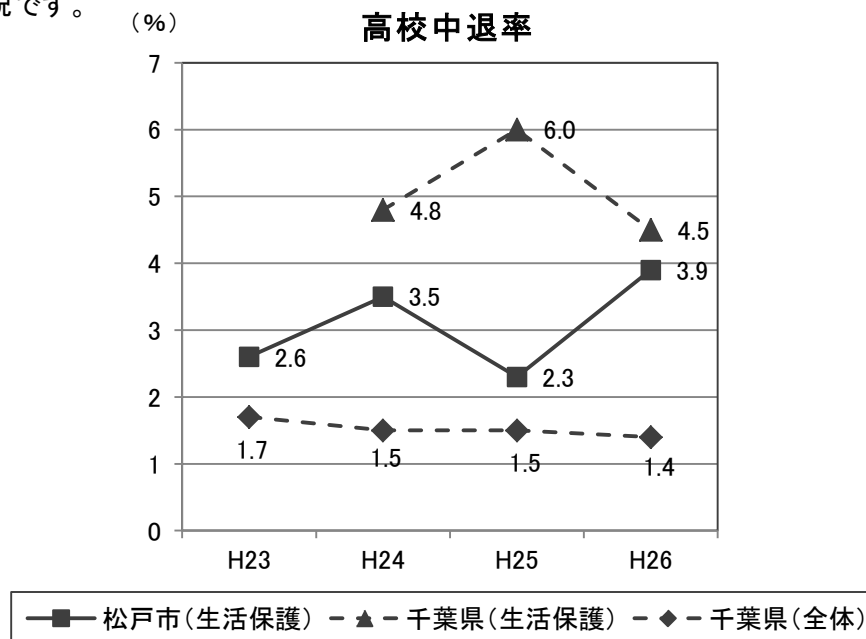


■ 松戸市(生活保護) - ◆ - 松戸市(全体)

(生活支援一課資料、「松戸の教育」)

⑨ 高校中退率

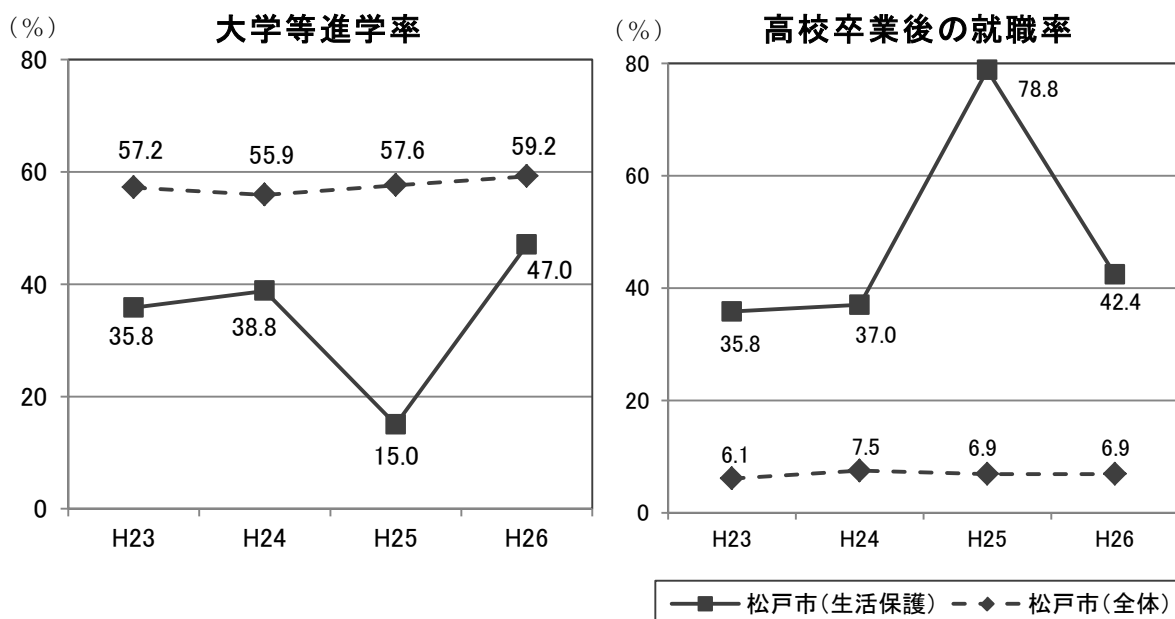
- 高校中退率は、千葉県全体では2%未満です。千葉県、松戸市ともに生活保護世帯の方が高校中退率は高くなっています。生活保護世帯について比較すると、千葉県より松戸市の方が低い状況です。



(「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」千葉県教育庁教育振興部指導課、千葉県子どもの貧困対策推進計画、生活支援一課資料)

⑩ 高校卒業後の進路

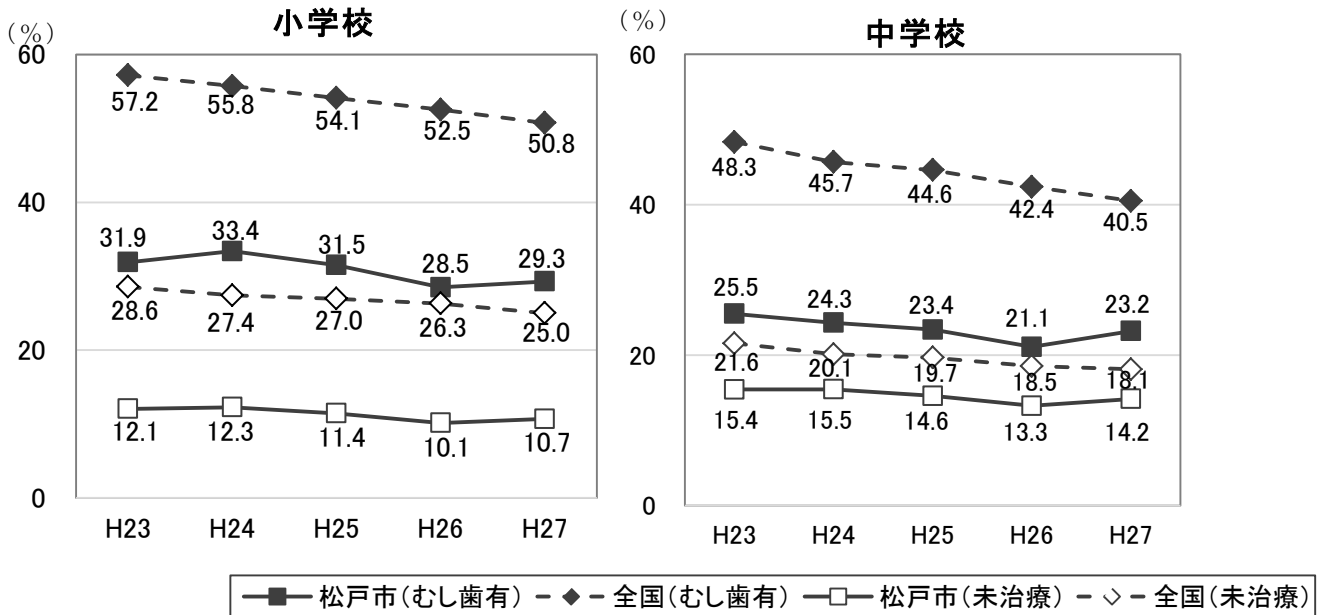
- 大学等進学率は、松戸市全体ではおよそ6割で推移していますが、生活保護世帯ではいずれの年も5割を超えず、10ポイント以上低い状況です。
- 高校卒業後の就職率は、松戸市全体では1割未満ですが、生活保護世帯では3割を超えており、20ポイント以上高い状況です。



(生活支援一課資料、「学校基本調査 市町村別集計 卒業後の状況調査(高等学校 全日制・定時制)文部科学省)

⑪ 歯科検診の結果

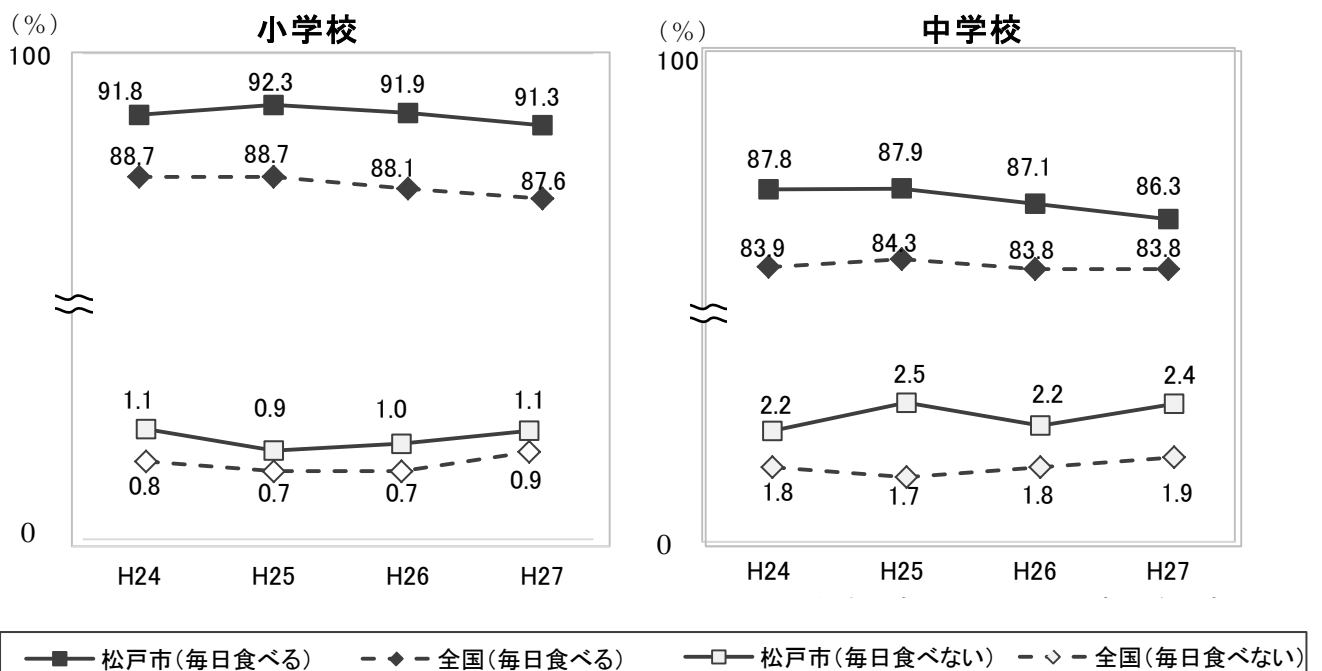
- むし歯有りを受けた児童・生徒の割合及びそのうち未治療のまま放置している児童・生徒の割合は、全国平均と比較して松戸市の方が低い割合で推移しています。
- 松戸市では、未治療のまま放置している児童・生徒の割合が、小学校で約 10%、中学校では約 14%います。



(保健体育課資料)

⑫ 朝食摂取状況

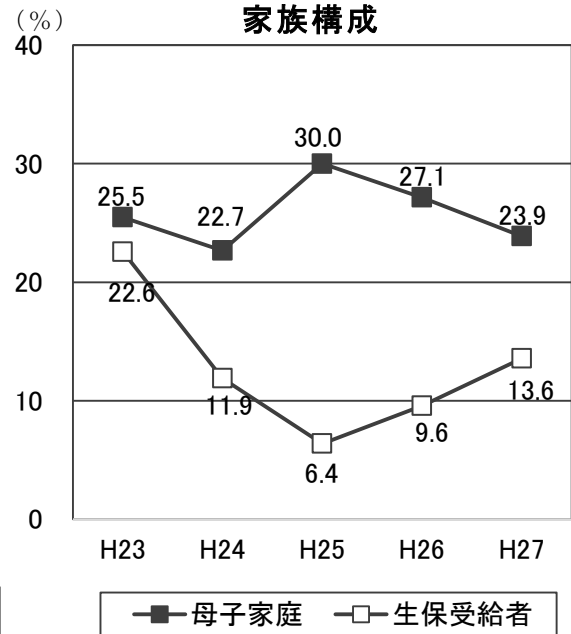
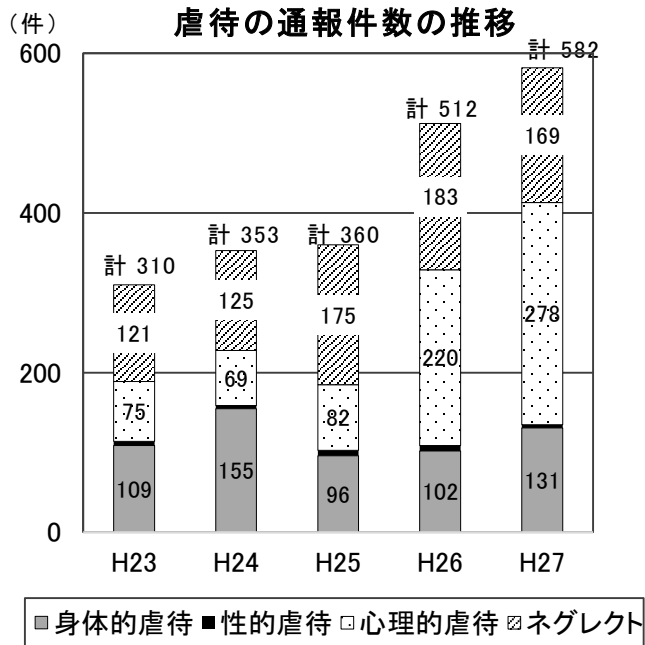
- 朝食を毎日食べている児童・生徒の割合は、全国平均と比較すると松戸市の方が高いです。
- 朝食を毎日食べていない児童・生徒の割合も、全国平均と比較すると松戸市の方がやや高く、その割合は増加傾向です。



(保健体育課資料)

⑬ 虐待の通報件数

- 虐待の通報件数は、平成 23 年から平成 27 年にかけて約 2 倍に増加しています。年々、心理的虐待の割合が増えています。



(子ども家庭相談課資料)